KOCHO だより 346

令和８年(2026年)11月2日

YIC 調理製菓専門学校・北九州調理製菓専門学校　須内章雅
Sunouchi Akimasa



○ 報道

調理師科２年コースの２年生がレストランサービスの授業を行いました。そしてその様子をテレビ局４社、新聞２社の報道関係者に取材していただきました。学校の教職員以外の一般のお客様をお招きするときも緊張すると思いますが、このたびはまた違う緊張感を味わったのではないかと思います。いずれにしても“見られる”経験は多いほど勉強・成長につながります。

お客様役は調理師科の１年生です。食事をするほうもインタビューされ、「自分たちも来年行うので頑張りたいと思います。」というような言葉を聞きことができたのでうれしいです。報道関係者にも食事をしていただきました。取材された内容は当日のテレビなどで紹介されました。私自身は視聴するタイミングがなく確認していませんが、後日私の知り合いの方がこの話題を口にしていました。

月曜日に学校に行き、通常の授業が始まる時間になるとたくさんの電話がかかってきていました。視聴された方々からの次のレストラン、食堂、パーラーの予約です。メディアの効果はすごいですね。ただ、年内のイベントはほぼ予約がいっぱいのようです。年が明けてからの開店をお楽しみに。










このようなイベントのとき、NHK は取材に来られません。一(いち)私立学校の営業宣伝にかかわることは公共放送として避けておられるのだろうと思います。これは当然のことですね。昔勤めていた学校でボヤ騒ぎがあったときには詳しく取材され報道もされました。そのときの原因は漏電でした。“皆さんも気をつけましょう”という意味なんでしょうね。

○ 自校自賛

三脚飾り　そういえばこのたよりで紹介していなかったと思います。ほぼ毎回、その季節の植物を紹介していますが、それらを飾って展示している“入れ物”は私の自作です。かつて勤めていた学校の技術室にある電動工具などを使って作ったものです。自宅には大掛かりな工作機械はないので今は作ることができません。小倉の KC 校にも同じものを持ってきていますが、こちらは植物ではなく“ご自由にどうぞ」”のパンフレット入れとして使っています。

